

研究課題名	当院における起立性調節障害診療の検討
実施責任者	所属・職名：小児科 部長
	氏名： 星野 伸
研究の概要	起立性調節障害は小児の不定愁訴、不登校の際に多く見られる。器質的異常を伴わないが、起立試験による型の分類で、薬物療法によるコントロールが良好になる症例も多い。当院における起立性調節障害に対する診療を検討し、不定愁訴、不登校への対応を改善していく指針を策定する。
対象となる個人情報	生年月日、性別、周生発達歴、既往歴、合併症、アレルギーの有無、身長、体重、バイタルサイン、発症から入院までの期間、入院期間、治療内容、治療反応
実施の期間	西暦 2019 年 4 月 1 日より
	西暦 2025 年 3 月 31 日まで
研究対象	2019 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日で起立性調節障害で当院に入院した 0 歳～15 歳までの患者。